

『ふるむ・マラウイ』～オートバイ・道路事情～

1st /October/2012 第29号

Muli bwanji ! (ムリブワンジ：チェワ語でこんにちは、ご機嫌いかがの意)

活動の一つに工事中のかんがい施設の進捗確認と建設後の維持管理状況のモニタリングがあります。地域の村々の巡回の足としてオートバイを利用しています。四輪車も使用しますが、ガソリン不足や配属先に十分な台数の車がないことから、オートバイは業務をする上で重要な足です。しかし、マラウイの道路はほとんど舗装されていません。M1と呼ばれる国道や一部街の中以外は未舗装です。ヤギやニワトリが放し飼いなので、はねないように気をつける必要があります。もちろん、他の車やバイクにも気をつけないと大変なことになります。



村へ向かう一般的な道



時にはこんな道も走ります



パンクの応急修理



町までバイクを引いていくことも…



タウン内の幹線道路は舗装されている

パンクや故障で立ち往生することもしばしば。修理のために2～3時間、村で待つことも。このようなトラブルがあっても対応できるよう私の配属先では、できるだけ二人一組で現場へ向かいます。

雨期(12月～3月)は、バイクでの走行は不可能になりますので、四輪車で現場に行きます。かなり危険なので近くの現場で急ぎの時のみバイクを使用します。